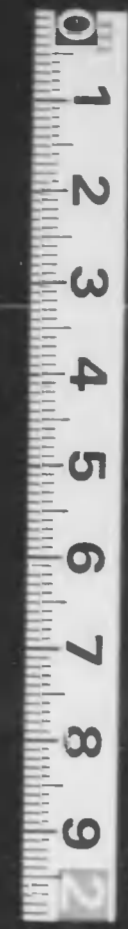


# 寫眞週報

内閣情報部編輯部  
二月十五日 第五十二號

昭和十三年二月十五日 第三十三號 昭和十四年二月十五日發行 (第一回試行) 第五十二號



黒潮の香を土産に





南東の日曜日、日本人も支那人も船客  
 のチラホラ見える船をよさずら、なごや  
 かにお祭などつくつて南東外の空を  
 仰ぐ  
 水ぬるむま渡りに遊覧船の船客の音も  
 いたつらに聞かせよう  
 お寺の鐘ははなはなな、大地には  
 花の咲け、...

撮影 内閣情報部



船

で

満洲・北支

臺灣へ

そして

別府・阿蘇

高千穂

霧島・道後へ

(案内書進呈)

大阪商船



一平  
おとな  
春が来た

耕し疲れて藁の上に座して腰を降せば、汗ばむ額を微風が快く撫でゆく。「今年からは楽に暮らせるぞ。うんと働かうよ、なあお前」遙かに輝く長江の流を望んで、この夫婦の明日も亦希望に満ちてゐる。

撮影 上海プレス・ユニオン



子供が親達に手傳つて煉瓦をつんでゐる。非道な支那兵のために焼き拂はれたわが家を、今朝新しい希望に燃えて再建しようとするのだ。日本の軍隊がある、もう大丈夫だ。



新しい春、本當に新しい春が大膽に訪れようとしてゐる。長い間、支那の歴史が始まつてから何千年といふ長い間、支那の農民は天災地變の他にこれよりも恐ろしい軍隊の掠奪、暴行と時の政府の搾取に遭つて、いくら身を粉にして働いても、どんなに豊作の秋がきても、いつてもそのうち得た賃を手許から掠め去られ時には親の子の生命さへ奪はれてきた。長い闘争と、忍苦の歴史だつた。が、今や、重慶正義の砲煙が遠く消えていつたその隙に、支那農民數千年待望のときがきた。歡喜の事がきたのだ。今こそ、喜びの歌明らかに畑に立たう。老ひも幼きも微笑を交しつゝ家を守らう。

風もなく、どこか春のいた野の匂ひがしのびやかに恐邊に訪れる農家から夫婦がいそ／＼と現はれて、静かに畑を打ちはじめた。もはや除草もない、挿取もない。平和な春がきた



仲夫婦は畑打ち、孫は廣場で遊んでゐる。歸りの良い軒端で糸車をくるくる廻してゐると、幾十年の生涯に未だかつて知らなかつた平和をしみ／＼と感ぜられることだらう。



「お婆さん、お茶が入りましたよ」「有難う。いい香りだね。ときにお婆さんや、圖のお正月ももうちきだね。今年には有難いお正月が迎へられるね」



暖かい陽しさを體一杯に浴びて子供たちが大膽をしながらつみ草をしてゐる。新しい芽がよく、新しい生命は青々。無邊の大地はいま無量の生氣を帯びて躍りつゝある。



↑ 朝のうち水の張りつめておたクリクもひるになるとすつかり溶けて春先のやうにぬるむ。町へ米、棉を賣りにゆく舟、町から村へ商人を運ぶ舟、クリクはいま接吻な作戦用語から本来の交通用語に還り恰好の畫題となつた。

⇨ 上海、南京を結ぶ長距離バスが日本の手で復興された。蘇州、無錫、丹陽、句容と古戦場を縫ひながら疾駆するバスのひびきは明るい快速調だ。

撮影 上海プレス・ユニオン

た 來 が 春 な 和 平



↑ 棉の儘を山のやうに積み込んだトラクタがすらりと列を作つてゐる。この一年支那農民が平和の氣を振つて大地に育てあげた努力の結晶だ。トラクタの上に立てられた粗末な日章旗は農民たちの素朴な感謝のしるしだ

中支那、殊に上海、蘇州附近は待望の平和が訪れてからもう一年、支那軍が撤退し、荒して行つた都市や田園の復興にも目鼻がついて、今年こそは力強く經濟復興に邁るといふ自信が出来てきた。  
上海 南京の海路線、上海 杭州の海路線はとつくの昔に全通して、順やかに運送や貨物を運んで大陸の港を疾走してゐるし、都市の郊外にはバスも通ふやうになつた。中支那特有の交通路であるクリクにも米を積み、棉を積んだ舟が運の音をゆるやかにきしませて行く。今年は一石でもよけい米を一個でも多くの棉をと、どの農夫の顔も助かすやうに笑つてゐる。



↑ 支那人は手先が實に器用だ。篋を編むことなどは得意中の得意だ。あちこちの部落に炊きの煙ゆたかに立ちのぼる今日この頃、「篋は要らんかあ」の呼聲が部落から部落へ流れてゆくのも長閑だ。



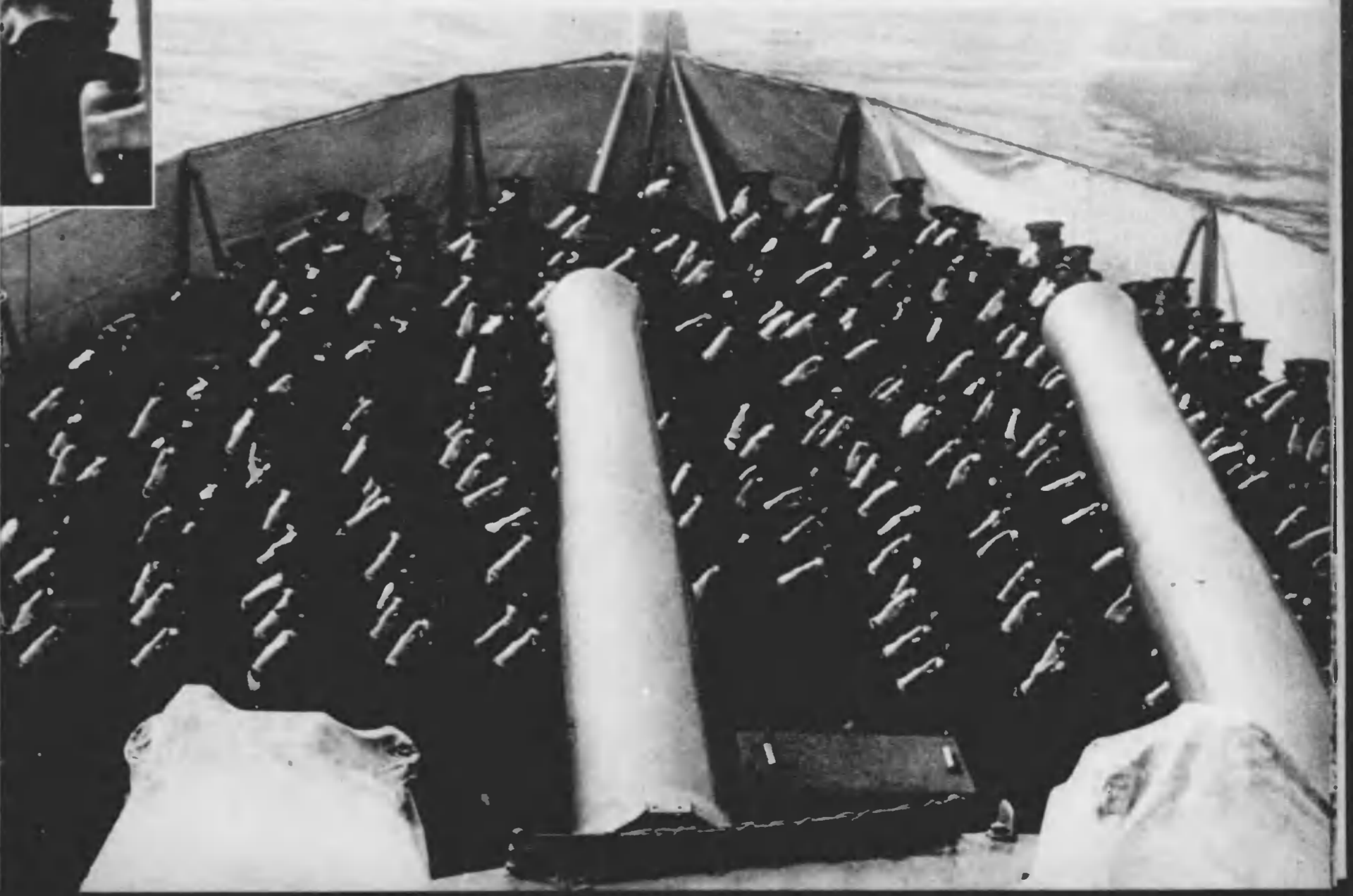
⇨ 下男に獨輪車を押させて自分は隊と一對にちよとんと乗つて町へ向ふ農夫。農圃に平和が戻つてから隊の数も殖えたのであらう。「こいつはいくらになるかな」農夫の楽しい計算用を下男はのんびりと運んでゆく。

# 黒潮の香を土産に

## 練習艦隊の帰隊



東天白ひ船山瀬沖で演習  
「八雲」から望む練習艦隊



わが海軍の輝かしい未来を背負ふ各少尉候補生を乗せて軍艦下層艦内南洋方面一萬二千哩の遠洋航海を終へたわが練習艦隊八雲、海軍の両艦は一月三十日午前八時東京湾の港を衝いて四ヶ月振りでの母港横須賀に歸着した。

この日兩艦を迎へた在港の艦船は一齊に整艦式、海軍軍樂隊はランチで「軍艦マーチ」も勇ましく港外まで出迎へ歓迎した。

司令官谷本大尉中将を始め乗組員一同は四ヶ月間の訓練に果々と海約けした面を甲板に現はし現れたる元氣で感激の答禮をした。

長き遠征には随分從武官を御差遣あしめられ、又軍令部總長伏見宮博恭王殿下からは新島重族附武官を御差遣、

命令を傳へしめられた。軍令部總長代理古賀軍令部次長、米内海相、軍務大臣、大角、藤田兩大臣、長谷川横須賀鎮守府長官、各學校長等將星來艦、米内海相は旗艦八雲の後甲板上で、「無事その任務と研究を終へ歸港したのを祝する。國家多事の折柄諸氏は益々勉強努力して立派な帝國海軍の軍人たるを期せよ」といふ意味の一場の訓示を行った。

諸艦歸つた兩艦上その、ここには家族連に取置かれた久方振りの懐しい對面が行はれた。

かくして遠洋航海を終つた少尉候補生は各艦に配乗され慣れぬの海の子として帝國海軍に新威力を加へたのである。



航程を終へた少尉候補生一同の元氣な顔に迎へられて米内海軍大臣は「帝國海軍の任務は諸氏の双肩にある……」と力強い訓示を行った。

四ヶ月振り横須賀軍港へ——在港艦船の登艦禮に乘組員の感激も一入、心から打振る軍帽に懐しさをこめて答禮軍艦旗は微風にはためき軍港の朝は爽やか。

來艦の各將星を迎へる八雲後甲板の少尉候補生。軍手には帝國海軍を擔ふ覺悟が力強くこめられてゐる。

諸艦歸つた艦上で昨日まで一耕に過ごした同僚も散り／＼に各艦に配乗され慣れぬの海の実生活に入る。教官を圍んで別れを惜しむ楽しい話らのひと時。

撮影 内閣情報部

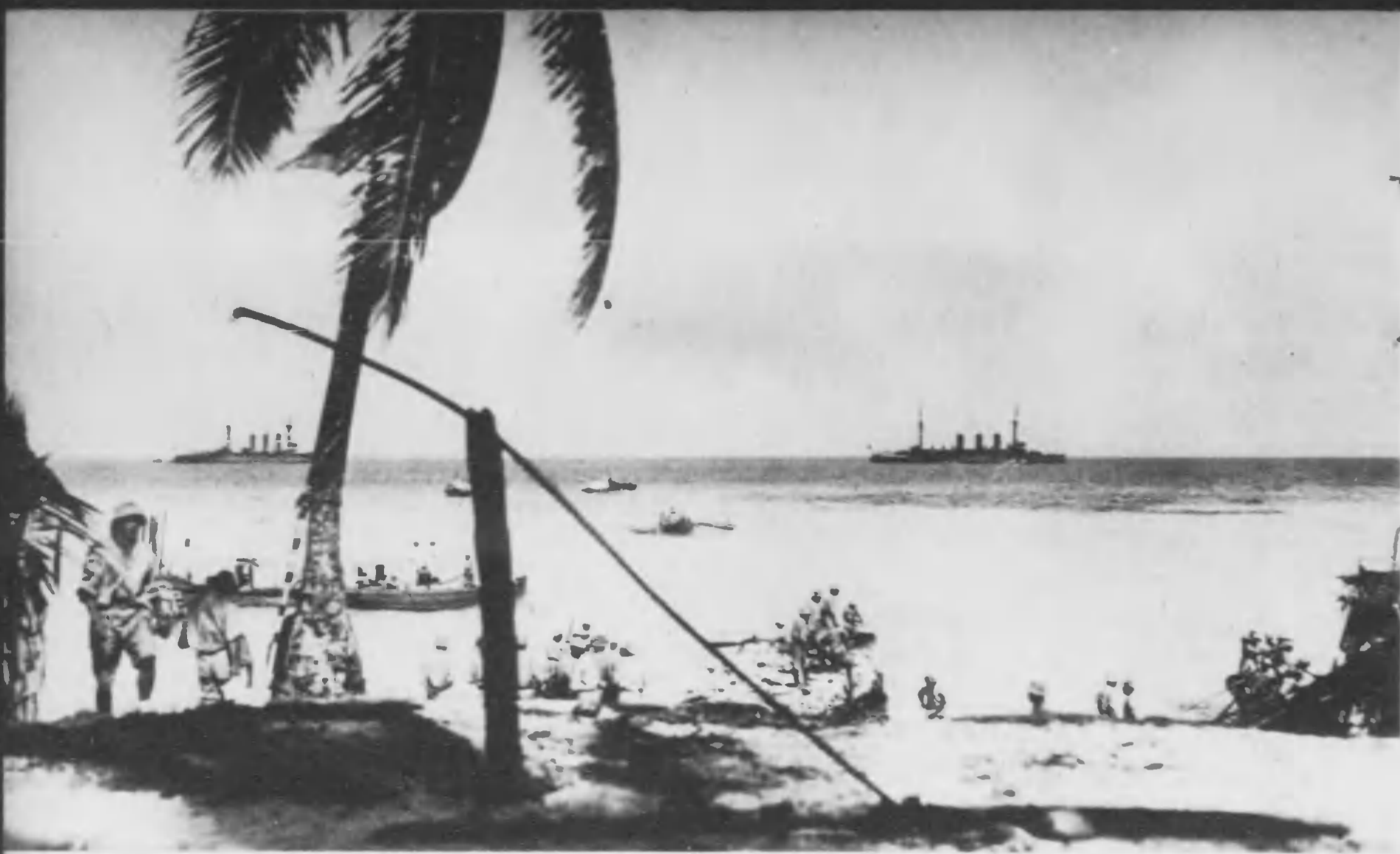




黒潮の香を土産に

椰子繁る南洋の島に嵐も軽々と上陸、黒潮の香を土産に南洋の海に並ぶ『舞手』

厦門に上陸、胡里山砲臺を視察し、先陣の勞苦を現地に味ふ。



上海では候補生一同がトラックに分乗、北ボケット地帯、四行倉庫の戦跡を視察した。

比島ケン大統領を官邸に訪問挨拶を述べるのが練習隊の幹部、右ケン大統領、中央谷本練習隊司令官

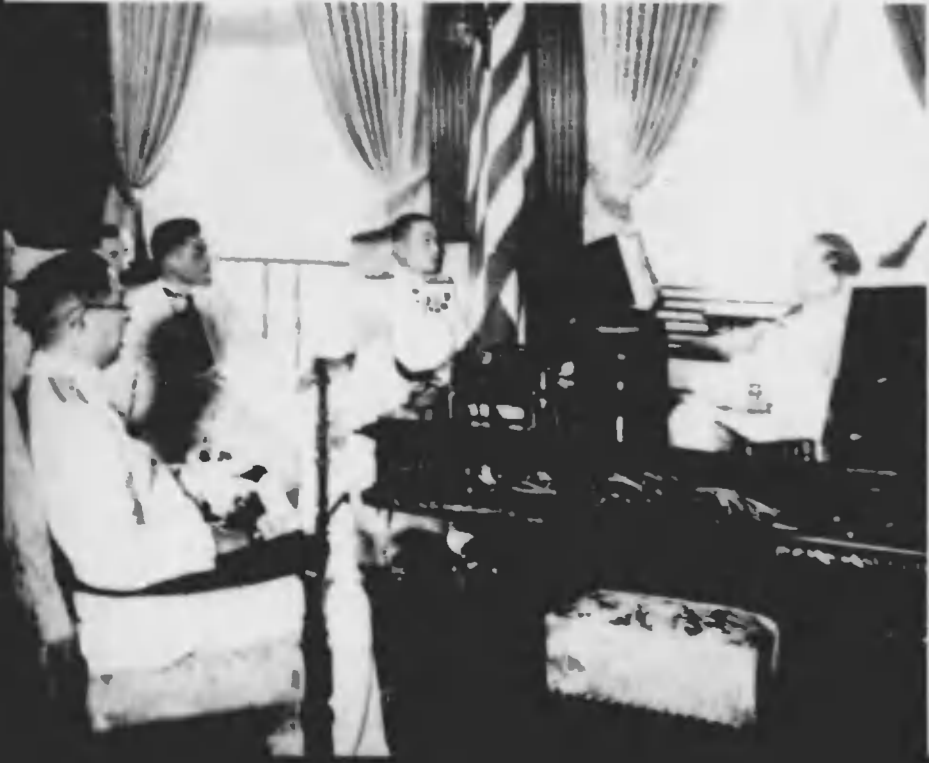
南京中山陵を訪れた候補生一同。



南海の太陽と潮風に黒く赤けた乗組員の顔々々々、ランチで出迎へに乘つけた家族の見上げる視線に「こゝだ」と微笑む候補生。

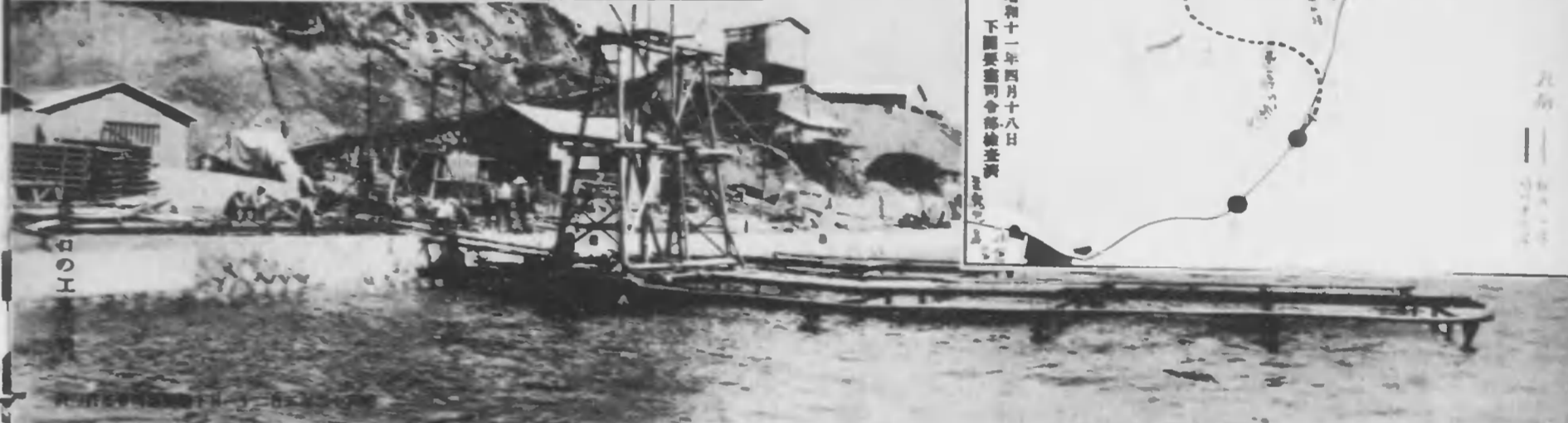
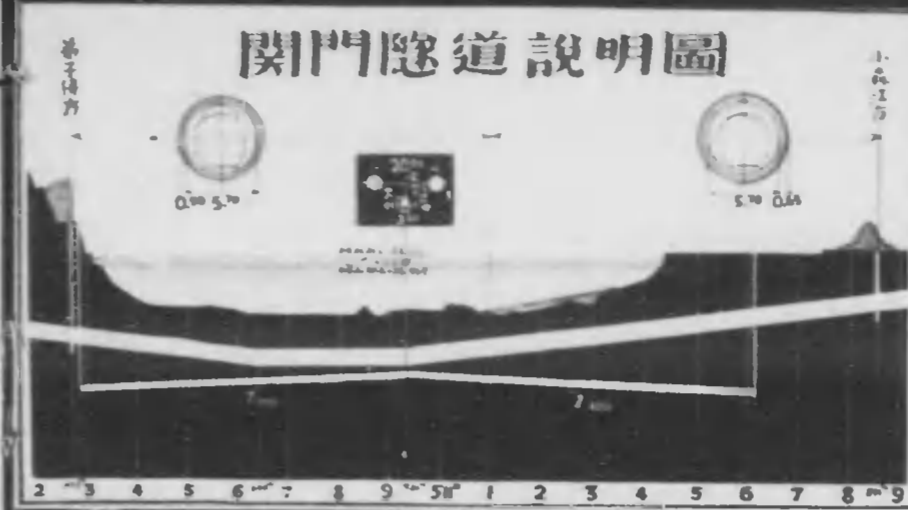
「たゞ今歸りました」御元氣で、よろこそ。久々の対面は艦上のそこ、かしの展開される、土産話も珍らしく四ヶ月振りに相見ると顔も珍らしい。

撮影  
内閣情報部  
及軍艦八雲



# 工事進展の関門トンネル

昭和十四年一月十五日閣議決定



総工費一千六百萬圓  
わが國最初の海底トンネル、本州と九州をつなぐ関門海底トンネルは昭和十一年九月起工以來、昭和十六年完成をめざして工事は着々進行してゐる。

本州と九州の間はわづか六百米、関門海峡をへたて、ほんの指呼の間であり、両方からのおびたしい交通輸送量は日々増加してゆくが、現在では輸送施設として連絡船と貨物航送船とがあるだけで非常にたまるたまると思ひをしてゐる。

下関と門司——この兩地の間に鐵道が直通連絡をすることは、こゝいふまでもなく、これを解決するだけでなく、産業と國防の點からも重大な意味をもつてくる。この関門連絡線の建設は、その提唱されること久しく、トンネル或は橋梁による連絡の計劃調査が幾度かくりかへされながら、今日まで實現をみなかつたが、最近九州と本州間の交通運輸量の急激な増加と四國の情勢は遂にその急速な實現を要するに至り、昭和十一年九月十九日、関門海底トンネル開鑿に第一鐵が打込まれ、この歴史的な大工事は軌道についた。

以後工事は着々すすみ、順調にゆけば昭和十六年には完成の豫定で、鹿兒島行、長崎行の列車が東京驛のホームから發車するのにも三年後には實現することになる。

トンネル開鑿の實利利益はたくさんあるが旅客に對しては連絡時間が三十分餘り短縮され二回も乗換へる面倒がはぶかれ、貨物に對しては平均十時間ほど短縮されることになる連絡コースは下関驛の入口から別れて小瀬戸の海面を埋めて、新下関驛をつくり、こゝから彦島に渡り左折して直ちにトンネルになつて千分の二十の勾配で下り込み、海底中央部約三百米ばかりを千分の二の緩勾配とし、ふたたび千分の二十の勾配で上りながら右折し、大里驛構内に出て鹿兒島本線に接続する

新設線の總延長は六千七、トンネルの總延長三千六、そのうち一軒二が本當の海底トンネルである。第一期として現在工事中のトンネルは、單線式一線で、大きさは内徑五米七十種となつてゐる。

海底トンネル附近の地質は複雑をきかめ、彦島側は硯石統層に屬する凝灰岩であり、大里側は花崗岩でその上部は完全に風化作用をうけ眞砂土又は粘土化した地層となり、海峡中央附近は硬質の凝灰岩となつてゐる。一方海峡の中央部には二三所の斷層があり、彦島側の硯石統層も堅くはあつたが、多量な風化土は崩壊湧水のおそれが多いので、工地上の苦心は非常なものがある。

工事方法は地質の變化に應じて掘鑿方法をかへ大體彦島側の岩盤は普通の山岳トンネルの所謂普通工法により、湧水を防ぐためにセメント注入をし、大里側の花崗岩の風化地帯はシルド（盾構）工法により壓搾空氣で湧水を阻止しつゝ進んでゆく。

このトンネルには本トンネルの外に試掘トンネル（通稱豆トンネル）といふのがあつて、本トンネル掘鑿に一步先んじて本トンネルの下方に掘鑿する。これは海底地質の詳細を知り掘鑿の位置、湧水の程度等を確かめ本トンネル掘鑿の指針とするとともに、中間で両方から本トンネルとの連絡をとつて工事の進捗をはかり、又工事中の排水をこの豆トンネルからするためである。なほ工事完成後も排水路、通信線等の收容に利用されるなど重大な役目をもつてゐる。

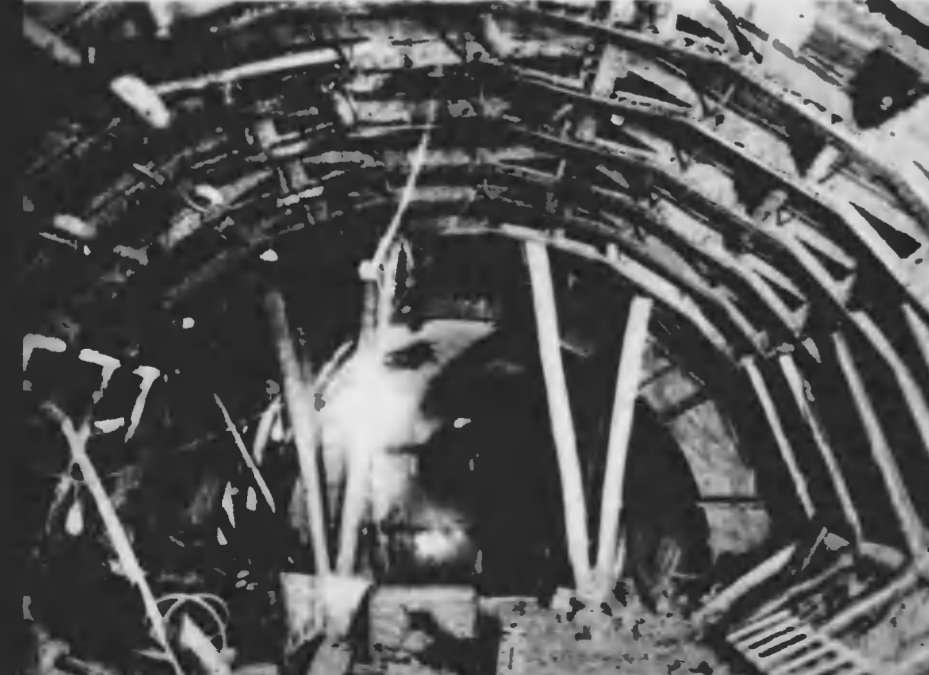
工事は目下彦島、大里南口から一歩々々進められてゐるが豆トンネルは全長一軒三のうちすでに約八百米程掘進し、本トンネル工事も約百餘米に達し、大里側のシルドも本年早々から作業が開始された。



本トンネル工事もいよいよ自然化してきた。鐵の支保工（アーチ型の支へ）が海底部岩盤を徐々に切りひろげてゆく。

彦島口から豆トンネルを二百六十メートル奥に入ると湧水箇所を水平にボーリングしてゐる。

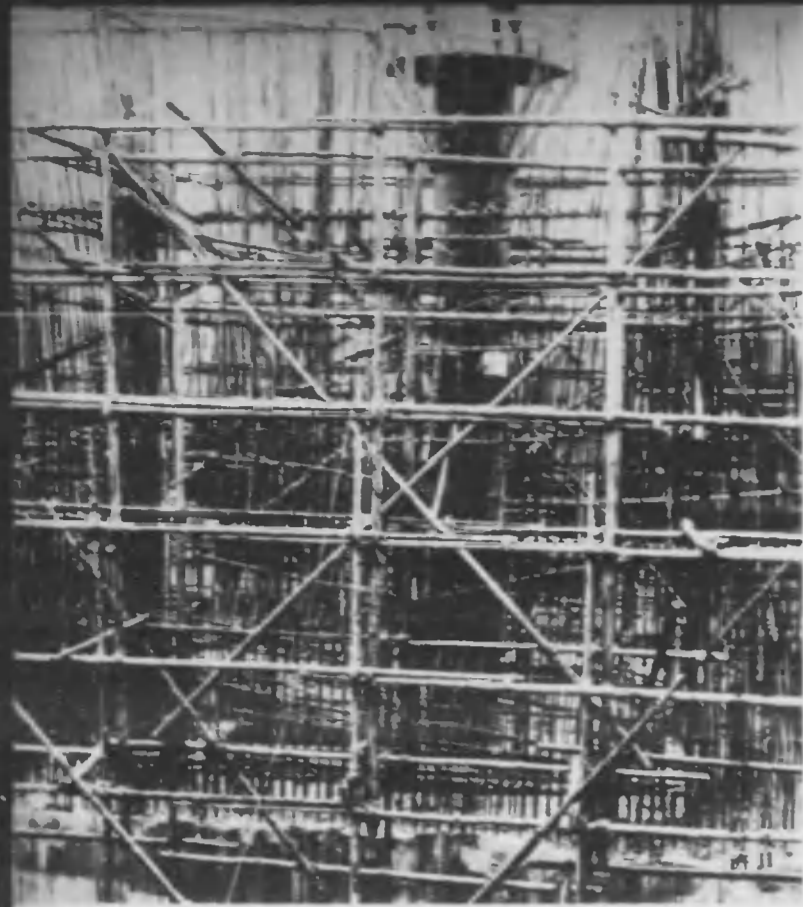
撮影 鐵道省



昭和十四年一月廿四日下関支隊司令部検査済

海底地層の神態は先づ豆トンネル掘鑿によつて把握されてゆく。

昭和十四年一月廿四日下関支隊司令部検査済



昭和十四年一月廿四日下關支隊司令部許可済

大里口本トンネル整坑にケーソン用材料が取つけられる



取りつけられたケーソンの中で掘削作業は間断なく進む。試験トンネルの総延長一杆三のうち約四分の三はすでに征服されたのだ

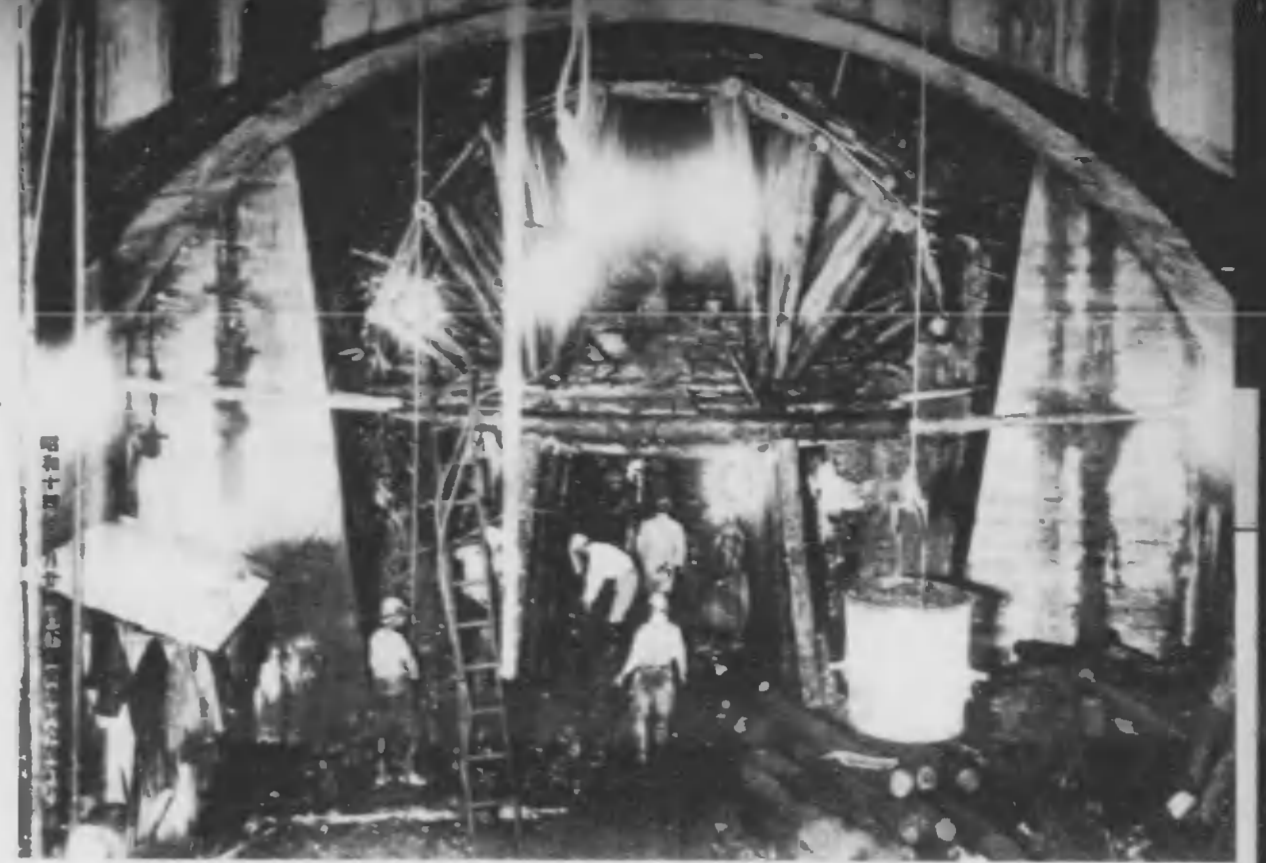


工事進む  
開門隧道



大里口の工事現場

本トンネルの整坑をみると取付トンネル(直接海底部でない)がすつと落島の方についてゐる



昭和十四年一月廿四日下關支隊司令部許可済



昭和十二年二月十五日下關支隊司令部許可済

大里口豆トンネル内の試験整坑

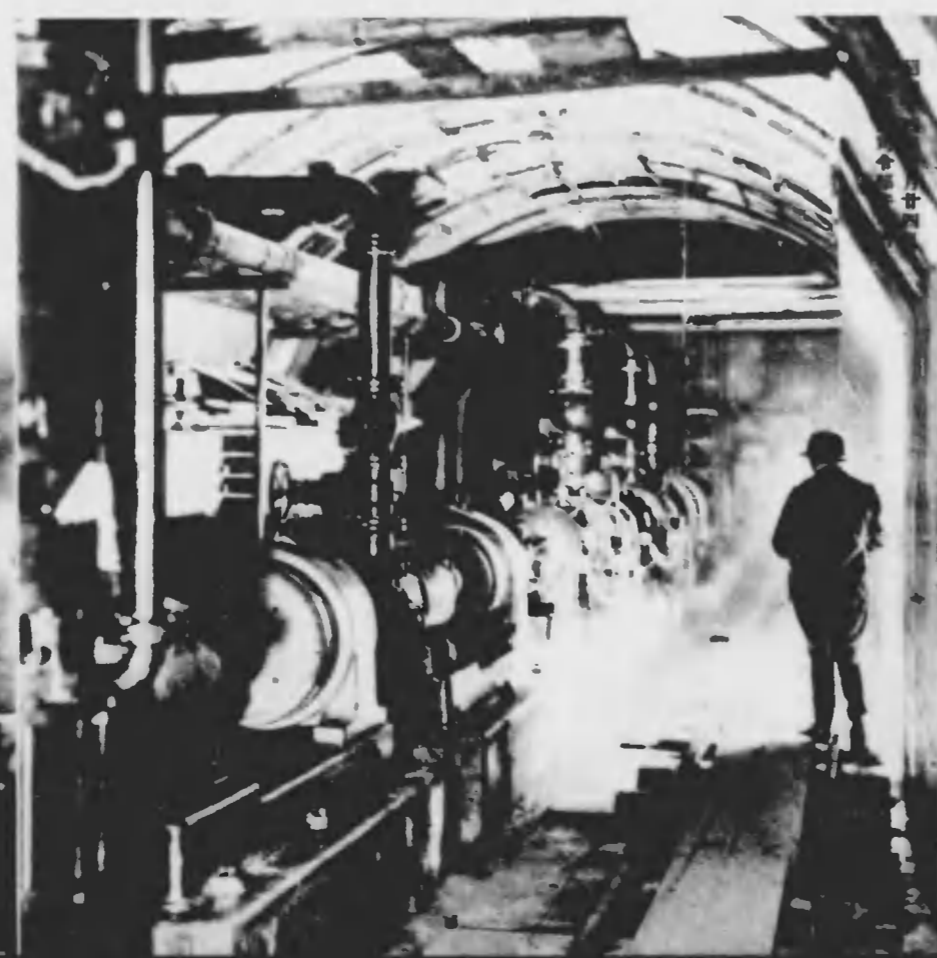
地盤が悪いので大里口豆トンネル整坑に井筒が沈下される



昭和十四年一月廿四日下關支隊司令部許可済

花崗岩の中も豆トンネルは掘鑿されてゆく。標電球が不気味に光る。大里口から四十米奥

試験坑ポンプ室。強力なポンプがトンネルの湧水を地上におしあげ排水する

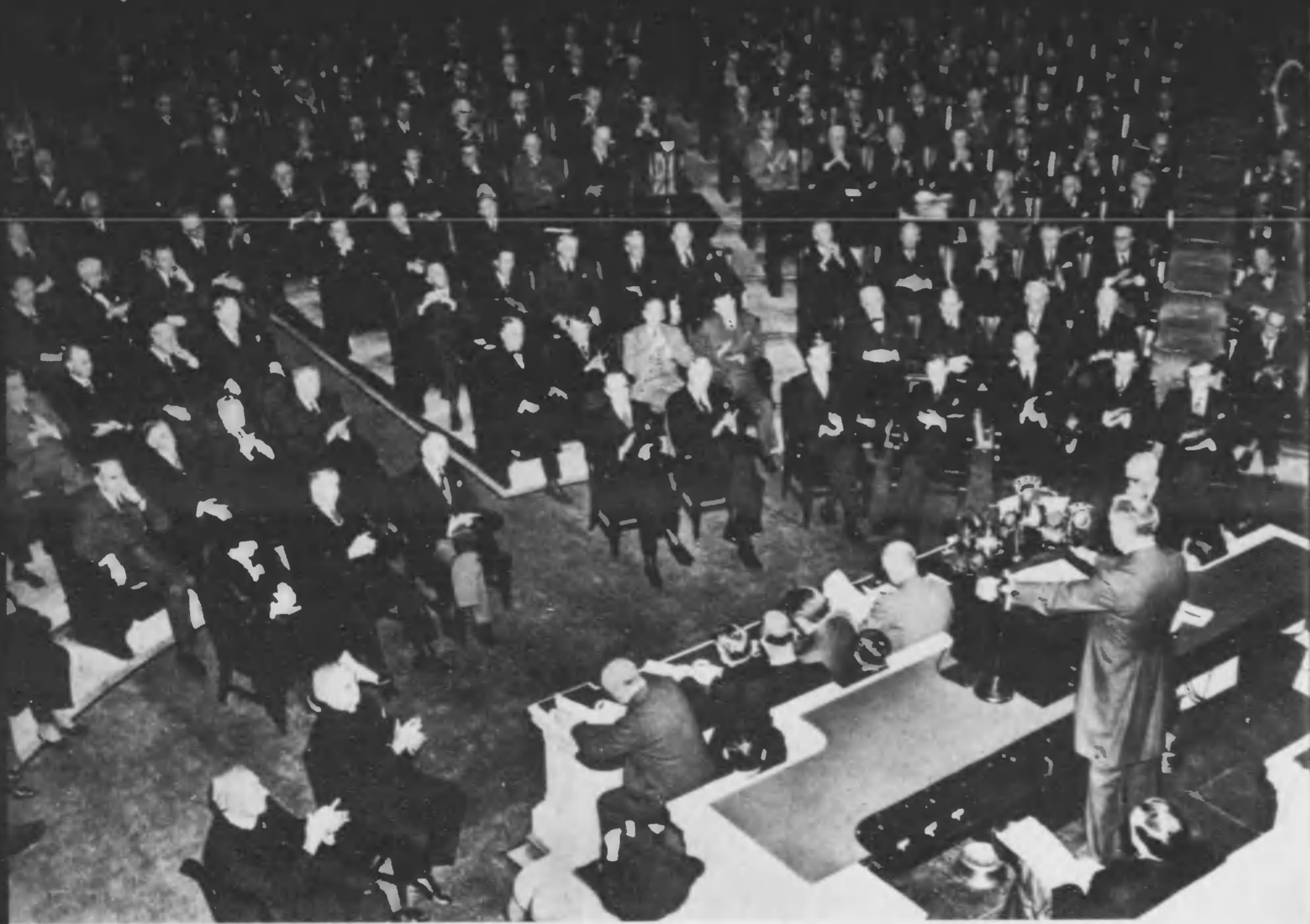


ケーソン病治療室。トンネル坑内に働く工夫たちのため地下高気圧と地上の普通の気圧状態との間にいくつもの気圧調節の室が設けられてケーソン病を予防してゐるが真一岡病の患者が出来た場合には、ホイラーのようない室に密閉して気圧の調節を行ひ治療す

昭和十四年一月廿四日下關支隊司令部許可済







**あちらでも舞臺古**  
 おい喜び！粉雪が散らつてゐるといふのに、よくまあこんな恰好で！でも彼女達は平氣です。肌は汗ばんでおられます。ハーケンロイフのマークも鮮やかに、百項工場で働く彼女達は、機位向上のために、寒風の中で、シヤワー一枚で機位に懸命です。リバーはアコーディオンリズムをとつてゐます。



**米大統領演説書を発表**  
 ルーズヴェルト大統領は一月四日、新国会上下兩院の合同會議で一九三九年に對する米國政府の内閣本政策を説明する一般演説を自ら朗讀した。大統領はこの演説で戦争と侵略に米國はあくまでも抗し、益々國防を強化するの必要を力説し、各方面に非常な反響をよびおこした。

**海外通信**

**米國に蒸氣タービン電氣並用強力機關車現はる**  
 アメリカに今迄動力が蒸氣・電氣並用の全く新しい形式の強力な機關車が出現、鐵道界に一新紀元を創らうとしてゐる。最近ペンシルヴァニアの工場でテストされたが、五千馬力、客車を十五輛連結して時速百廿五哩といふ素晴らしい近々パッパアロークリーヴランド間のニューヨーク・セントラル線に試走を現はすこととなつた。いはば火力發電所を存心つて走る電氣機關車といつたものである。



**北阿植民地 巡歴の佛首相**  
 イタリーの佛領植民地要求をめぐつて佛伊關係緊迫をつける折から佛ガラチエ首相は一月一日から一週間、チヌスコルシカの北阿植民地を歴訪、本國との提携を緊密にした。首相は一月六日チヌスコのエルムデムにあるコシウム鐵道を見物の首相（中央一行）



**アীগス號上の 新機體試験**  
 英海軍の緊迫に備へアীগス號では最近新らしい加速機をつけた陸上機の離陸試験が行はれた。結果は公表されないうが、高價は大膽にも甲板上の着艦バンドをみせてゐる。





一般の歯磨にない  
強い薬効作用で  
ムシ歯を防ぎ  
歯を美しくする!



八大特許による  
強力化学作用!  
歯磨は感して撰ぶもの  
ではなくて、効果で撰ぶ  
もの……。その点、真に  
信頼出来る歯磨は、八大  
特許による強力殺菌・薬  
効性能をもつ薬用クラブ  
歯磨だ! ムシ歯  
や口臭、歯槽膿漏を豫防  
するのもこの化学作用あ  
ればこそです。

# 磨歯ブラク 薬用

内閣印刷局印刷發行

(製法「報通」・A4特許定額はさ大の書本)